

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立筑波小学校

担当教諭名 櫻井 典子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成23年11月4日(金) 10:40 ~ 12:10
対象学年と人数	全学年(1年生~6年生) 計 95名
派遣講師名と出身国	・アレハンドラさん コスタリカ出身 ・ミハエラさん ルーマニア出身 ・ヘバさん エジプト出身
活動の内容	・母国語の挨拶と自己紹介 ・各国の紹介(地理的位置, 自然, 食べ物, 子どもたちの遊びや学校の様子, 町や建物の様子, 言葉など) ・講師とふれあいタイムを実施 (日本の遊びや歌, 各国のゲームや歌などで交流を図る)
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	毎年, 国際理解集会を実施しているが, 紹介して下さった講師の方がとても熱心に参加していただき, 楽しく活動することができた。今まで, 韓国や中国の方が多かったが, エジプトやコスタリカなど遠い国々の方を紹介していただいたので, 日本とはあまり似ていない言語, 文化などを知ることができた。また, 来年度も講師を派遣していただき, 楽しく活動したい。
生徒・保護者等参加者の感想	(1年生から4年生の感想) ・コスタリカでは, サッカーが人気のスポーツであることがわかった。 ・海や自然がとてもきれいだった。果物が日本より安い。 ・日本まで18時間もかかることや言葉がスペイン語だということがわかった。コスタリカのおかしのカヘタはあまくておいしかった。 (5年生の感想) ・国旗の色には意味があることを初めて知った。 ・ルーマニアには, ドラキュラのお城があることを知って, びっくりした。 ・学校や生活のことがよくわかった。ペンギンの踊りがおもしろかった。 (6年生の感想) ・エジプトの生活や遊びがよくわかった。エジプトの文字は右から書くことがわかった。 ・ヘバさんは, 筑波大でとてもむずかしい勉強をしていると聞いてすごいなあと思った。 ・エジプトのゲームをみんなでやって, とても楽しかった。またやりたい。
先生の感想	・今回は, 昨年と違った国の方が講師に来てくださったので, その国の文化や言語, 子どもたちの遊びなど大変興味深く, 楽しく活動することができた。 ・それぞれの国の子どもの遊びが楽しく, 盛り上がった。特に, エジプトの遊びはスカーフを使ったゲームで, 校庭で2つのグループに分かれ, 楽しく交流することができた。 ・講師の3名ともパソコンとプロジェクターを使用するため準備をしておいたが, セッティングが時間に間に合うように配慮していきたい。(業間休みに4分間走や陸上の練習があったため) 今後は, 遅れることのないようにしていきたい。 ・コーディネーターの矢島さんに活動を見ていただいた。さらにアドバイスをいただき, 活動内容についてもさらに充実したものにしていきたい。

